

# 青年委員会スポーツ交流会

連合熊本青年委員会は、11月11日(土)に、熊本市南区城南町の「どんぐりの森」にて、スポーツ交流集会「パークゴルフ＆バーベキュー大会」を開催しました。今回で2回目となったこの交流集会には、9産別、1地協から41名が参加し、晴れわたる秋空の下、仲間と一緒に汗を流しました。

パークゴルフでは、紙パ連合（日本製紙八代紙工労働組合）の松本一真さんが、昨年に引き続き優勝し、二連覇を飾りました。また当日賞・敢闘賞・ブービー賞の3つの賞すべてを全労金が獲得するという快挙を成し遂げ、会場に歓声があがりました。

その後、バーベキューがスタートし、お互いを紹介しあう「人名bingoゲーム」では、より多くの参加者との交流が深まりました。



白熱したパークゴルフ

昨年より参加者が多かったため、当初のスケジュールよりパークゴルフのプレイ時間が押してしまいましたが、幹事運営のチームプレイにより、定刻

通りの終了となりました。

青年委員会は12月9日(土)に第34回総会を開催し、新たな体制での活動がスタートします。



優勝は紙パ松本さんが二連覇



BBQで楽しく交流



## 地協だより

### 連合熊本菊池阿蘇地域協議会 秋の収穫祭ファミリーいも堀り大会

連合熊本菊池阿蘇地域協議会（菊阿地協）は、11月4日(土)菊池郡大津町矢護川にて「第29回秋の収穫祭ファミリーいも堀り」を開催しました。毎年恒例となったこのイベントには、616名(大人393名 子ども223名)が参加し、秋空の下、大きく育ったさつまいもの収穫に汗を流し、参加者同士の交流を深めました。



## 編集後記

11月に連合熊本副事務局長に着任しました霜出奈美です。今回号から、連合熊本情報3811を担当することになり、「情報紙作成」に初めて携わることになりました。まっさらの初心者マークですが、わかりやすく、連合熊本を身近に感じていただけるように、心がけて作成していくたいと思います。これから取材等でおじゃまさせていただけがあれば、温かく迎えていただけないと嬉しいです。よろしくお願ひします(^^)

## Topics

RENGO KUMAMOTO

### お知らせ



### 今後の主なスケジュール

- 11月29日 連合熊本・県労福協合同研究集会  
12月9日 連合熊本  
第34回女性委員会総会  
連合熊本  
第1回女性委員会幹事会  
連合熊本  
第8回青年委員会幹事会  
連合熊本女性委員会学習会  
連合熊本  
第34回青年委員会総会  
13-14日 全国一斉集中労働相談ホットライン「STOP!長時間労働～あなたの働き方は大丈夫?」  
12月13日㈬~14日㈭ 10:00~18:00  
0120-154-052  
日本労働組合総連合会(連合)  
15日 連合熊本第2回執行委員会  
22日 2024春季生活闘争格差是正  
街頭行動



くらしをまもり、未来をつくる

連合熊本

3811 情報

発行 日本労働組合総連合会  
熊本県連合会  
発行・編集人 山本 寛  
〒862-0976  
熊本県中央区九品寺1丁目17-9  
☎(096)375-3811 FAX(096)375-3017  
印刷所 株式会社 チューンイン  
2023年11月28日発行 No. 373

### 連合熊本第18回定期大会開催

## ～必ずそばにいる存在に～

連合熊本は第18回定期大会を10月27日(金)にANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイで開催し、代議員97名を含め144名が出席しました。大会の議案では「3つの重点分野」と「4つの推進分野」を盛り込んだ2024-2025年度運動方針、規約改正、2024年度予算、役員改選など、すべての議案が賛成多数で可決され、連合熊本の2024年度活動が新たな役員体制でスタートしました。



### 連合熊本 友田孝行会長挨拶(抜粋)



友田孝行会長

連合熊本第18回定期大会あたり、当面する主な課題について申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

1点目は、春季生活闘争です。

2023春季生活闘争においては、「労働の価値を適正な価格へとかえていくこと」、「くらしをまもり、未来をつくる」、とのスローガンのもと、取り組んで参りました。

7月に発表した連合熊本の最終集計によると、県内における定昇相当を含む賃上げ額は、10,576円・3.80%と、全国平均を上回りました。賃上げ額が1万円を超えるのは、31年ぶりで、賃上げ率が3%をこえるのも29年ぶりのことです。

実質賃金が継続的に上昇し経済が安定的に上昇するステージへの転換を確実となるものにするためには、賃上げの流れを中期的に継続していくことが不可欠であり、そのためには適正な価格転嫁が十分に進んでいない中小企業や状況が厳しい産業においても継続的な賃上げができるような環境をつくっていくことが必要となります。

2024春季生活闘争については、これまでの闘争で構築した賃上げの流れを確かなものとし、経済の自律的成長と分配の好循環へつなげていくため、ともに頑張り

ましょう。

2点目は、政策の実現に向けた政治活動です。

本年4月の第20回統一地方選挙は、「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けた地域政策を進めるための重要な選挙と位置づけて取り組んで参りました。改めてこの間のご奮闘に心から感謝申し上げます。

来る第50回衆議院議員選挙に向けては、10増10減での初めて施行される総選挙となります。連合熊本として、働く者、生活者の立場に立った政治勢力の拡大をめざすとともに、与野党が政策にて切磋琢磨する緊張感ある政治状況をつくりだすために、次期総選挙に向けしっかりと備えていきます。

連合は第18期連合運動の基軸を「社会経済のステージ転換に向けて」とし、連合に集う私たちが、すべての働く仲間にとって「必ずそばにいる存在」として、労働組合が持つ社会的価値を広く訴え、理解と共感を得ながら、社会経済のステージを転換する運動を進めていくこととしています。

連合ビジョン「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けた「まもる・つなぐ・創り出す」の運動に組織一丸となって邁進することをお願い申し上げ、連合熊本を代表してのご挨拶といたします。

## 議長団・各種委員を選出

松村副会長（自動車総連）による開会宣言のあと、議長団に柴田代議員（自動車総連）と坂本代議員（電力総連）が選出され、本大会がスタートしました。続いて、資格審査および議事運営委員に加藤代議員（自治労）、内村代議員（ゴム連合）、青木代議員（熊本教育ユニオン）、富田代議員（全労金）、選挙管理委員に西川代議員（電機連合）、堀田代議員（基幹労連）、諸熊代議員（国公連合）、井手代議員（JR連合）が選出されました。



松村副会長



議長団の柴田代議員と坂本代議員



清田熊本県商工労働局  
政策審議監



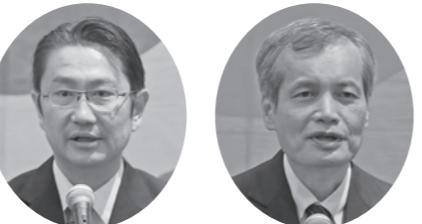
新田熊本労働局長

## 来賓あいさつ

前回（第17回定期大会）は新型コロナウイルス感染拡大を考慮しての無来賓開催でしたが、今大会には各方面から多くのご来賓とメッセージをいただきました。代表して、熊本県商工雇用創生局政策審議監兼商工雇用創生局長清田克弘様、熊本市副市長中垣内隆久様、熊本労働局新田峰雄様にご挨拶をいただきました。



清田熊本県商工労働局  
政策審議監



新田熊本労働局長

## 2024～2025年度運動方針を確認



山本事務局長 田中副事務局長 小野会計監査 貢役員推薦委員長 西川選挙管理委員長 坂本執行委員 松元副会長

資格審査・議事運営委員長に選任された加藤代議員から、本大会成立が宣言され、議事がスタートしました。

山本事務局長が2023年度活動報告、田中副事務局長が2023年度会計報告、小野会計監査が2023年度監査報告をおこない、満場の拍手で確認されました。

次に、山本事務局長から「2024～2025年度運動方針」、田中副事務局長から、会計年度の変更などに伴う「規約改正」、「2024年度予算」の提案があり、満場一致で承認されました。

質疑応答については、渡邊代議員（電力総連）から「運動方針のなかに『集団的労使関係の重要性などを広く社会に発信し、行政や経営者団体との接点を増やす』とあるが、具体的にどのような取り組みをおこなっているのか」との質問がありました。それに対し、山本事務局長から「熊本県、熊本労働局、各経営者団体とは、定期的な意見交換や日常的な連携をおこなっている。いまの労働界の現状や課題を理解してもらうとともに、接点をもって連合熊本の取り組みや集団的労使関係の重要性をアピールすることが大事と考えている」といった答弁がなされました。続いて、中村代議員（UAゼンセン）から「運動方針の『幅広い労働教育の推進』について、具体的にはどのような取り組みをいうのか。学生と働いている我々との繋がりがもてるような活動をお願いしたい」との意見が出され、山本事務局長は「現在いくつかの大学から寄附講座の検討を求める



られている。学生に世の中を知っていただくためにも、大学寄附講座を開講させ、労働法制の必要性や労働組合運動について、知りたいと考えている」と答弁しました。

その後、貢役員推薦委員長（交通労連）から、この間の役員推薦に係る経過についての報告がありました。それを受け、西川選挙管理委員長から立候補・選挙についての説明があり、「役員選挙」について挙手による賛成多数が確認され、2024年度の役員体制が確定しました。

新旧役員挨拶のあと、大会宣言（案）が坂本執行委員（JAM）により提起され、満場一致の拍手で承認されました。

最後に、松元副会長（情報労連）による閉会あいさつ、友田会長による団結ガンバローで本大会を締めくくりました。



## 第50回衆議院選挙候補者より決意表明



1区 出口しんたろう候補



3区 橋村りか候補

## 愛のカンパ

2023連合熊本・愛のカンパは、ウインズ・カウンセリングルーム熊本へ30万円助成することを確認しました。代表の竹下元子さんは、西日本初女性のためのカウンセリングルームとして開設され、心の問題を抱えた女性たちに寄り添った相談機関として、26年間活動されています。



代表の竹下元子さん

## 今期2年間(2024–2025)の具体的な運動方針

### 【3つの重点分野】

- すべての働く仲間をまもり、つなぐための集団的労使関係の追求と、社会に広がりのある運動の推進
  - 多様な就労者を含めた集団的労使関係の構築・強化
  - 働く仲間をつなぎ支える取り組みの推進と新たな課題への対応
  - 「組織拡大プラン2030」の実現に向けた組織拡大目標の必達と基盤強化
  - 連合プラットフォーム（笑顔と元気のプラットフォーム）を活用した中小企業・地域の活性化に向けた取り組み
  - 新しい運動スタイルによる世論形成・政策実現と、すべての働く仲間とともに「必ずそばにいる存在」となる運動の展開
- 安心社会とディーセント・ワークをまもり、創り出す運動の推進
  - 社会保障・教育と税制の一体改革に向けた取り組み
  - 持続可能で包摂的な社会を実現するための経済・社会・環境課題の統合的解決に向けた取り組みの推進
  - すべての働く仲間のディーセント・ワーク実現に向けた雇用・労働政策の推進
  - 賃金・労働諸条件の向上と地域社会を支える中小企業の基盤強化
- ジェンダー平等をはじめとして、一人ひとりが尊重された「真の多様性」が根付く職場・社会の実現
  - 性別・年齢・国籍・障がいの有無・就労形態などにかかわらず、やりがいを持って働くことのできる職場・社会の実現

- 男女平等参画、ジェンダー平等の推進、均等待遇、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）に向けた取り組み
- 「フェアワーク」推進の取り組み
- 連合労働相談対応の強化に向けた取り組み

### 【4つの推進分野】

- 社会連帯を通じた平和、人権、社会貢献への取り組みと次世代への継承
  - 支え合い助け合い運動の推進
  - 平和運動の推進
  - 多様化する人権に関する課題への対応
  - 自然災害への取り組み強化と事業継続計画（BCP）の更新
- 健全な議会制民主主義と政策実現に向けた政治活動の推進
  - 政治活動の基本
  - 政治活動の具体的な推進
  - 健全な議会制民主主義の実現に向けた政治改革への取り組み
  - 地方政治の活性化
- ディーセント・ワークの実現に向けた国際労働運動の推進
  - 人権・労働組合権・民主主義の擁護・確立と国際組織との連携強化
- 連合と関係する組織との相乗効果を發揮し得る人財の確保・育成と労働教育の推進
  - 連合運動を支える人財の確保と育成
  - 連合と関係する組織と連携した人財・知見の活用
  - 組織内外における幅広い労働教育の推進

## 役員改選

### <第18期連合熊本役員体制>

役職名	氏名(敬称略)	出身組織名	再・新
会長	友田 孝行	電機連合	再
	木村 光伸	自治労連	再
	黒木 浩太	自動車総連	新
	安本 浩志郎	J P 労組	再
	小材 和博	電機連合	再
	西 広継	UAゼンセン	再
	松元 寿幸	情報労連	新
	園田 立児	電力連合	再
	矢野 良輔	交通労連	再
	山野 雄一朗	運輸労連	再
副会長	森田 操	情報労連	再
	山本 寛	情報労連	再
	徳富 幸平	自治労連	再
	霜出 奈美	自治労連	新
	泉 秀明	J P 労組	新
副事務局長	齊藤 智洋	電力連合	新
	高橋 伸也	情報労連	新
	佐藤 伸也	情報労連	新
	西川 選挙管理委員長	情報労連	新
執行委員	坂本 博	J A M	新
	蜂屋 徹	自治労連	新
	青木 栄	熊本教育ユニオン	新
(オブ)	西村 公一	フード連合	再
	南 正光	国公連合	再
	田丸 黙	紙パ連合	再
	濱田 享二	J R 連合	再
	住吉 隆典	私鉄総連	再
会計監査	今村 健志	全水道	再
	富田 裕文	全労金	新
	乗富 あづさ	女性委員会	再
会計監査	幸恵 勇樹	青年委員会	再
	西山 雅彦	基幹労連	新
	廣田 隆夫	全国ガス	新
	中村 慶弘	労済労連	新



### <退任役員のみなさま>

役職名	氏名(敬称略)	出身組織名
副会長	松村 黙	自動車連合
副事務局長	河野 泰博	情報労連
執行委員	田中 広幸	電力連合
会計監査	猿渡 研一	J A M
	柿田 将博	J P 労組
	横田 武士	J A M
	福田 幸弘	自治労連
	村枝 哲弥	熊教組
	宮島 秀樹	基幹労連
	小野 千尋	全労金
	岩木 政英	ゴム連合

～おつかれさまでした～